

令和4年度 稲築東小・中学校 学校経営全体構想

公教育の立場 ○ 日本国憲法・教育基本法・学校教育法等の諸法規に則り、福岡県教育委員会及び嘉麻市教育委員会施策のもと、地域・本校の役割を踏まえた教育を推進する。	学校の教育目標 ふるさと嘉麻を胸に 志を持ち社会にはばたく 児童生徒の育成	児童生徒及び地域の実態 ○ 明るく活動的な児童生徒 ○ 基本的な生活習慣の育成が必要な児童生徒 ○ 経済基盤の厳しい家庭が多い
目指す教師像 ○ 児童生徒、保護者、地域から信頼される教職員 ○ 自ら研修に努め、実践的指導力を磨き続ける教職員 ○ 組織力を発揮する教職員	目指す児童像 ○ <u>問題を見だし、9年間の学びを紡ぎ、解決策を導き出す児童生徒</u> (知識・技能、思考力・判断力・表現力等) ○ <u>価値ある出会いを紡ぎ、志を抱く児童生徒</u> (学びに向かう力等) ○ <u>感性を働かせ、豊かな心を紡ぎ、行動する児童生徒</u> (道徳性・人間性等)	目指す学校像 ○ 児童生徒、保護者、地域に満足を感じさせる学校 ・ 児童生徒が安心・安全にすごせる学校 ・ 美しく環境が整備された学校 ・ 規律と秩序のある楽しい学校
教育課題 ○ 学力の向上 (基礎・基本の習得、表現力の向上) ○ 規範意識の醸成 (言葉づかい、思いやりの心) ○ 不登校の未然防止 (自尊心や自己有用感の向上)	経営課題 ○ 若年教員の実践的指導力の向上 (カスタ活用) ○ 積極的生徒指導の推進 (賞賛活動) ○ 小中一貫教育の推進 (ふるさと学習、キャリア教育を中心とした教育課程の編成・試行) ○ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の徹底	
重点目標 ◎周りの人を大切にする言葉づかいができる児童生徒の育成 ◎自分の考えを適切に表現できる児童生徒の育成 ◎義務教育学校開校に向けた「心構え」を持つ児童生徒の育成	経営の重点 【組織運営に関すること】 ○小・中共通の教育指導計画書を基にした運営とその改善 (校務分掌、諸会議、校時程表の工夫) 【教育課程に関すること】 ○自分の考えを書く、発表する活動を位置づけた授業づくり 【研修に関すること】 ○義務教育学校開校に向けた小中連携の在り方	
教育課程編成の基本方針 「ふるさとを愛する心」を育成するために、ふるさと学習、キャリア教育を中心とした9年間を見通した教育課程の編成・試行を行う	校務運営の重点	
学力向上プラン全体計画	教務運営の重点	
重点的に取り組む内容 【前期】(第1・2・3・4学年) (学力向上) 基礎基本の習得と定着 (ふるさと学習・キャリア教育) 嘉麻市のよさを知ろう (豊かな心) 友達と進んで関わる ※他者の意見を尊重し自分の意見を発信する子 【中期】(第5・6・7学年) (学力向上) 基礎基本を主体的に身に付け、考えを明確に表現 (ふるさと学習・キャリア教育) 地域や社会に積極的に関わろう (豊かな心) 友達のよさを認める ※他者の考えを取り入れ、仲間と協力してよりよい方法を追求できる子 【後期】(第8・9学年) (学力向上) 基礎基本を主体的に身に付け、活用 (ふるさと学習・キャリア教育) 地域や社会に積極的に関わり自立しよう (豊かな心) 豊かな感性を持ち行動できる ※周りをひきつける力を持ち、何事にも率先して参画する子	各部・各委員会の重点目標 教育課程部:ふるさと学習、キャリア教育を中心とした9年間を見通した教育課程の編成・試行 研修部 :義務教育学校開校に向けた小中連携の在り方の追究、カスタの積極的活用 健康教育部:基本的な生活習慣の育成とコーディネーション運動の推進 人権・同和教育推進委員会:部落差別をはじめ、あらゆる差別の解消に向けた教育内容づくり 生徒指導委員会:積極的生徒指導の推進、学校生活のきまりの遵守 (小・中のすり合わせ) 不登校対策委員会:不登校(兆候)の児童生徒に対する組織的取組の推進 特別支援教育推進委員会:「障がい」に対する理解及び人権感覚の育成 学力向上委員会:基礎的な学力の定着に向けた取組の推進、家庭学習の習慣化の取組の推進	
各係の重点目標	各係の重点目標	
学年経営の重点	学年経営の重点	

